

Scoping 分析対象の決定	対象VC	VC上流 (原材料生産)			VC上流 (原材料加工)			VC上流 (製造委託)	自社	VC下流 (販売・廃棄)
	原材料 × 工程	合成系原材料 × 一次形態の製造	天然皮革 × 牛の飼育	綿 × 綿花栽培	合成系原材料 × 紡績加工	綿 × 紡績加工	リサイクル紙 × リサイクルパルプ 製造	天然皮革 × なめし工程	全原材料	
	(参考)調達規模	大	小	小	大	小	中	小		
	方針	分析対象							分析対象外	

詳細は後述Scoping参照

Locate 優先地域の特定	優先地域*	タイ マレーシア インドネシア 台湾 ベトナム	ブラジル アメリカ	パキスタン オーストラリア スリランカ ベトナム	インドネシア 台湾 ベトナム 中国	パキスタン オーストラリア スリランカ ベトナム	ベトナム	LWG認証を取得する 過程で環境負荷は一定 の水準以下にある	分析対象外
		詳細は後述Locate参照							

Evaluate 影響・依存の評価	依存・影響	(影響) 水質・土壌汚染	(影響) 森林破壊	(依存) 水供給	(影響) 水質・土壌汚染	(影響) 水使用 水質・土壌汚染	重要な 依存・影響なし	分析対象外
		詳細は後述Evaluate&Assess参照						

Assess リスク・機会の 評価	移行・物理 リスク	(移行) ブランドイメージ低下 による売上減少	(移行) 環境規制強化に伴う 罰金増加 ・規制強化できている サプライヤーへの切 替コスト増加	(物理) 水供給減少による綿 花生産量減少により 原材料コスト増加	(移行) ブランドイメージ低下 による売上減少	(移行) ブランドイメージ低下 による売上減少	分析対象外
		機会	自然への影響が少ない 原材料への切替による 一次形態製造拠点周辺 地域の環境負荷低減	・失われた自然を回復 する取組みの推進に よる森林の回復、罰 金コスト減少 ・サプライヤー切替コ スト減少	環境負荷の低い認証 材の使用などにより 天然綿花の持続可能 な調達	自然への影響が少ない 原材料への切替による 紡績加工拠点周辺地 域の環境負荷低減	

詳細は後述Evaluate&Assess参照

*これらは二次情報を含む情報を利用して推定した結果であり、当該国の原材料を使用していることを示すものではありません。